

く所なり。首府をフーインシャルと稱し、大西洋航行の汽船の常に寄港する地なり。

ケープベルデ諸島。此の諸島は、ベルド岬の西に在りて、最も大なる島をサンチアゴと稱す。サントビンセント島は、良港を有す。此の諸島も亦ポルトガル領なり。

アッセンション。此の島は、イギリス領にして、全島火山岩の大塊より成り、海上に聳ゆること三千尺、其のジョージタウンの地には、イギリスの戍兵駐在す。此の島は、イギリスの軍艦の寄泊して、糧食を積む所なり。

セントヘレナ。此の島も亦イギリス領なり。此の島は、

今より八十四年前、ナポレオン第一世の配流せられたる所なれば、最も著名なり。ナポレオンは、此の島にて歿せしが。其の後、フランス人、其の遺骸をバリーに持ち來りて、改葬せり。

列國の協商。

ヨーロッパの列國、競ひてアフリカ洲の各地を占領せんとし、往々衝突することありければ、明治二十三年、イギリスの首相ソルスベリー卿は、フランス、ドイツ、ポルトガルの三國と協商して、各條約を締結せり。其の結果左の如し。

イギリス、フランスの協商。イギリスは、マダガスカルをフランスの保護國と爲す事と、アルゼリア、チュムブクツ間のサハラ全部をフランス領と爲す事とを承認せり。故に後者の境域は、地中海よりチャツド湖岸に達せり。加之イギリスのナイジャー會社にて領せる地の一部分をもフランスに割讓せる故、其の南境は、ナイジャー河に臨めるセイ市まで達せり。其の他コンゴ河の北東一體の地もフランスの領地と爲りたり。

イギリス、ドイツの協商。ドイツは、本洲の南東部なる諸の大湖水よりインド洋に至るまでの廣大なる地方を

得たり。インド洋に臨める沿岸の地は、デルガド岬よりワシガの地に及ぶ。内地の境界は、南はロブマ河、北はビクトリアニアンザ湖にして、西はタンガニカ湖の東岸、及びニアッサ湖の北東岸なり。北の境界は、斜に灣入して、大なる弧線を畫す。此の地方は、キリマンジロ山の花卉に富める所なり。

イギリス、ポルトガルの協商。ポルトガルは、東部は、デルガド岬よりザムベジ河口の南に當る岬まで、一帯の地を領し、西部は、コンゴ河の河口により、クチチ河に至る廣大なる地方を領せり。其の内には、アンゴラ、ベンゲラ、及び

其の他の諸國あり。

イギリスの新領地。イギリスは、ケープコロニー、及び其の他、南アフリカ地方の舊領地の外、新にイギリス領と爲すべき三大地方を得たり。即第一はビクトリアニア、第二は湖の北の地方、第二はザムベジ河とタンガニカ、ニアッサ兩湖との間の地方、第三はザムベジ河とケープコロニーとの間の地方是れなり。

アメリカ洲。

總論。

一。位置並境界。アメリカ洲は、西半球の大陸にして、今より四百餘年前に、コロンブスが、始めて發見せし所なれば、東大陸の舊世界に對して、新世界と稱す。其の位置は、舊世界の如く北方には偏せずして、南北に延長し、北は北緯八十二度、南は南緯五十六度に達す。又經度は、西經三十五度より起りて、百七十度に終る。此の廣大なる大陸は、中央なるパナマの地峽を以て連接し、北を北アメリカといひ、南を南アメリカといふ。

其の境界、北は北氷洋に臨み、ハドソン灣、北に向ひて開け、西は太平洋に臨み、遙にアジア洲と相對す。南は南氷洋に臨み、東は大西洋に臨む。其の中央なる二大灣をメキシコ灣といひ、カリビアン海といふ。

二。廣袤。本洲は、南北の延長三千六百里餘、東西の距離、最も廣き所は、南緯五度にして、一千二百八十里、北緯四十五度にして、一千二百四十里、最も狭き所は、バチマの地峽にして、十二里、其の面積凡て二百五十六萬方里にして、五大洲中第二に位す。

三。沿岸。本洲の沿岸は、半島港灣の出入すること、西海

岸よりも、東海岸を多しとす。

東海岸は、北にラブラドルの大半島あり。面積廣大なれども、氣候寒冽にして、居民少し。ラブラドルの東角、チャーレス岬より、フロリダ半島に至る海岸の中、北半は、海岸線屈曲して、良港に富めども、南半は屈曲少く、且海濱は、沼澤連りて、卑濕の地多し。フロリダ半島と、ユカタン半島との間は、即メキシコ灣なり。灣は、大なれども、海水一體に淺し。其の北岸は、低平にして、こゝにミシシッピイ河の河口あり。メキシコ灣の南東は、即カリビアン海なり。此の海は、水深く且清し。然れども、暗礁處々に亂峙し、又暴風屢吹起る

ことあれば、航海甚だ危険なり。此の海より、南アメリカの東端セントロク岬に至る間は、沼澤多き卑濕の地にして、寄泊に便ならず。其の中央にアマゾン河の河口あり。セントロク岬と南端なるホルン岬との間は、海濱岩石多けれども、良港も亦少からず。

西海岸は、其の最北に大半島ありて、之をアラスカ半島といひ、荒涼寂寞たる地なり。それより南すれば、サンフランシスコの港あり。更に南すれば、下カリフォルニア半島あり。此の半島は、砂原にして、居民少し。半島の内をカリフォルニア灣といふ。それより南すれば、パナマ灣の外、海岸單一に

して、著き港灣なし。之を要するに、西海岸は、大山脈の背後に當り、一體に急峻にして、碇泊に便利なる港灣少し。

本洲の島嶼は、北アメリカに多くして、南アメリカに少し。南アメリカは、其の南端なるチーラデルフエゴ、イギリス領のフークランド、南ゼオルジアの諸島に過ぎず。北アメリカの大島をグリーンランドといふ。此の島は、北アメリカの北東に位し、一年の間、二月下旬より十月中旬までは、太陽没することなく、常に晝のみ連続し、其の他の月は、全く暗夜なり。氣候寒烈にして、地上は、一面に氷雪を以て掩はれ、其の厚さ八千尺に達す。動物は、海豹、海馬、一角、白熊、馴鹿等棲

息し、植物は、苔蘚、草花、及び矮小なる灌木の類、僅に發生す。此の島は、デンマルクの領地にして、南部にはデンマルク人住し、北部には、エスキモー人住す。此の外、グリーンランドの西に北極群島あり、南にニウファンドランドあり、又遙南に西インド諸島あり。

四。地勢。北アメリカと南アメリカとの地勢は、殆ど同一なり。今其の殆ど同一なる諸點を對照して、左に示さん。

ア北アメリカ。

一。北アメリカは、不規則の三角形なり。

南アメリカ。

一。南アメリカは、正しき三角形なり。

二。西海岸に沿ひて、火山質の高き山脈連亘す。

二。西海岸に沿ひて、火山に富める高き山脈連亘す。

三。東海岸に平行して、低き山脈連亘す。

三。東海岸に平行して、稍低き山脈連亘す。

四。大陸の中央は、北氷洋よりメキシコ灣まで、一大平原を爲す。

四。大陸の中央は、カリビアン海よりラブラタまで、一大平原を爲す。

五。セントローレンス河は、東流し、ミシシッピ河は、南流す。

五。アマゾン河は、東流し、ラブラタ河は、南流す。

五。山系。北アメリカは西部に當り、南北に連る一帯の大山脈ありて、之をロッキイ山脈といひ、山脈中の最高峯をブラウン山といひ、一萬六千尺あり。此の山脈の西に當り、太平洋の海岸に沿ひ、一帯の火山脈南北に連互す。其の北なるをカスケード山脈といひ、南なるをシラチバダ山脈といふ。ロッキイ山脈とカスケード山脈、シラチバダ山脈との間は、一體に高原を爲し、之を太平洋高原といふ。又大西洋の海岸に沿ひ、一帯の山脈連り、之をアパラシアン山脈といひ、此の山脈に沿へる地を大西洋高原といふ。蓋其の高度は、太平洋高原より遙に低し。此の兩高原の間は、一大平原を

爲し、之を中央大平原といふ。

南アメリカの山系も略北アメリカに同じ。ロッキイ山脈南走して、パナマの地峽を渡り、南アメリカに至りて、太平洋の海岸に沿ひ、連延として南走し、ホルン岬に至りて盡く。之をアンデス山脈といふ。又東の大西洋に臨める海岸にも山脈連りて、それより以西一體に高原を爲す。之をブラジル高原といふ。北の海岸にも亦東西に連る山脈ありて、一體に高原を爲す。之をギアナ高原といふ。此のアンデス山脈と東、北の二高原との間は、南北に連りて一大平原を爲し、是れも亦中央大平原といふ。

六。水系。本洲は、北アメリカも、南アメリカも、其地勢畧同一なれば、河水も亦其の趣を同くす。其の北アメリカに在るものは、ミシシッピイ河、最も大なり。此の河は、ミソリー、オハヨー、アルカンサス等の支流ありて、流域極めて廣く、灌漑運送の便甚だ大なり。又南アメリカに在る大河は、アマゾンなり。此の河も數多の支流ありて、流域廣く、又流れの緩なることは、他に其の類を見ず。たゞ此の河は、毎歲降雨季には、上流の地、氾濫して洪水を起すを常とす。

右の外、北アメリカにセントローレンス、リオグランド、南アメリカにオリノコ、ラプラタ等の諸川ありて、其の水は、皆

大西洋に落ち、其の太平洋に入るものは、極めて尠し。

北アメリカは、大なる淡水湖に富み、北西より南東に向ひ、斷續して一帯を爲す。其の中、著名なるものをスウペリオル、ミシガン、ヒウロン、イリー、オンタリオといふ。此の五湖の中、スウペリオルは、最も大にして、世界第一なり。又イリー、オンタリオ兩湖の間に有名なるナイアガラの大瀑布あり。其の水、二條に分れて落ち、高さ、共に百五六十尺、幅これに數倍す。其の壯觀、天下に稀なり。又北アメリカの鹹水湖は、太平洋高原にありて、其の中、最も大なるものを大鹽湖と稱す。此の湖水は、鹽分を含むこと夥しく、全く水泳を知

らざる人にてても、此の湖水にては、溺るゝことなし。通常海水の鹽分を含有する量は、百分中、三なるに、此の湖水は、百分中、三十二を含有す。南アメリカには、湖水少く、たゞ著名なるは、アンデス山中のチ、カ、湖なり。

七。氣候附海流。北アメリカは、大半北温帯に屬するを以て、氣候温暖なれども、東西によりて、稍異同あり。大西洋に面する北東部の地方は、北極より流下する寒流の影響を蒙りて、寒氣甚し。されば、小麥の如きは、北緯四十七八度以南にあらざれば、生育せず。これに反して、太平洋に面する地方は、黒潮の影響を蒙り、氣候温和なれば、北緯五十四五度の

地にてても、尙よく小麥の生育に適すといふ。

南アメリカは、大半熱帯に屬するを以て、炎熱最も甚しく、中央大平原の北部の如きは、僅に蠻族の棲息するのみにて、通常人の生存には適せずといふ。然れども、太平洋に面する山地は、氣候温和にして、最もよく人身に適す。又南アメリカの最南部は、南極より流れ來る寒流の影響を蒙り、寒氣甚しといふ。

大西洋の海流にして、最も著名なるものは、メキシコ灣流なり。此の灣流は、赤道海流の大部分、メキシコ灣に入り、フロリダ海峽を過ぎて、メキシコ灣流と爲り、合衆國の東岸に

沿ひて北流し、北緯四十度の邊にて東に回り、數派に分れて、一はグリーンランドの西岸に沿ひて北流し、一はヨーロッパの西方に向ひて流れ、一はアフリカ洲の西方に向ひて流る。此の灣流は、メキシコ灣内にては、水の表面にて、八十八度の溫度を有し、北流するに従ひ、次第に溫度を減ず。

八。重要天産。本洲の地味は、概して肥沃なるを以て、北アメリカの南部、南アメリカの北部の如きは、植物の生育盛にして、其の種類も亦甚だ多し。其の森林には、松、柏、檜の類繁茂し、馬鈴薯、玉蜀黍、煙草、コーヒー、甘蔗、綿花の類は、處々の田園より産すること夥し。特に玉蜀黍は、最も地味氣候に

適して、能く成熟し、此の大陸の殖民事業を大成せしめたる一大要素なりといふ。又動物は、アフリカ産の如く巨大ならざれども、熊、馴鹿、水牛、海狸、牛、馬の類あり。又昆蟲類、鳥類は、其の種類甚だ多し。本洲は、最も鑛物に富む。ア、パラシアン山脈の鐵、石炭、メキシコ、バルーの金銀等、最も著名にして、其の他、銅、鉛、水銀等、處々より産出す。

九。人種。本洲の人民中、最も多くして、最も勢力ある者は、チウトン人種なり。此の人種は、カナダ、及び合衆國等に居る者最も多くして、皆イギリス人の子孫なり。之をアングロアメリカンといふ。メキシコ、中央アメリカ、及び南ア

メリカには、イスパニア人の子孫多く、又ブラジルには、ポルトガル人の子孫多し。此の外、北アメリカの北部には、エスキモー人住み、合衆國の南部、西インド諸島、及びブラジルには、嘗てアフリカ洲より、輸入せし奴隸の子孫ありて、こは黑人種なり。又アメリカ土人、即インヂアン人は、昔は本洲に跋扈せる人種なりしが、白人移住するに及び、次第に減少して、今日は、其の數、幾何もなし。

十。人口。本洲の人口は、甚だ詳ならざれども、今之を北アメリカ、南アメリカの二部に分ちて掲ぐれば、大要左の如くなるべしといふ。

北アメリカは、總計八千萬にして、其中、六千萬人は、白人種、即ヨーロッパ人の血脈を有するものにして、概ねイギリス語を用ふ。其の他は、インヂアン人、黑人、及び雜種なり。

南アメリカは、總計三千萬にして、其中、白人種は、三分之一を占む。こはイスパニア人、及びポルトガル人の子孫に係る。其の他は、インヂアン人、黑人、雜種なり。南アメリカの人民は、重に沿岸附近の地に住し、内部は、概ね未開の荒蕪地なり。

十一。教育、宗教。本洲の諸國中、教育の最も盛なる國は、合衆國なり。學制秩然として立ち、大小無數の學校ありて、

年々教育の爲に費す金額は、非常に大なり。合衆國に次ぐは、カナダにして、是れ亦盛大なり。メキシコ以南、南アメリカの諸國は、概して教育盛ならざれども、獨チレ國は、前年ペルー國と戦ひて、勝利を獲たる後、大に力を教育に用ひ始めたり。

本洲の宗教は、各國共に耶蘇教行はる。其の中、カナダは、重に新教なれども、舊教も亦行はる。合衆國は、新教四分の三、舊教四分の一にして、新教の中には、種々の宗派あり。メキシコ以南、南アメリカの諸國は、一般に舊教行はる。

十二。區劃。アメリカ洲には、數多の共和國、及びヨーロッパ、

諸國等の領地あり。即左の如し。但此の中、我が條約國は、北アメリカにありては、合衆國、メキシコ、南アメリカに在りては、ペルー、ブラジルなり。

北アメリカ。

共和國。

合衆國。メキシコ。中央アメリカ。キューバ。

領地。

グリーンランド(デンマルク領) カナダ(イギリス領) ニウファンドランド(同上) ベリイズ(同上) 西インド諸島(イギリス、合衆國、フランス領等)

南アメリカ。

共和國。

コロムビア。ベチスエラ。エクアドル。ペルー。ボリビア。チレ。アルゲンチナ。ウルグエイ。パラグエイ。ブラジル。領地。

ギアナ(イギリス、フランス、オランダ領) フォークランド(イギリス領)

十三。形勢。北アメリカに白人の移住せしは、僅に數百年前の事なるが、彼れ等は、天然の沃土を利用して、頻に興業

殖産の道を講ずれば、合衆國の如きは、荒蕪の地忽變じて良田となり、市街と爲りて、日々盛運に向ふ。されば各國より移住する者、多くして、人口の増殖すること非常なり。然れども、未開の地も尙多ければ、今後移住民は、益多かるべく、土地は益開かるべく、其の殷富隆昌、測るべからず。北アメリカのメキシコ、中央アメリカ、南アメリカの諸國(アラヨル、キ)は、もと皆イスパニアの領地なりしが、本國の勢力衰ふるに乘じて、皆獨立の共和國となりたり。然れども、一二の國の外、國力更に振はず。

一。地勢。カナダは、北アメリカの北部に位し、イギリスの領地なり。面積の廣大なることは、ヨーロッパ全洲に匹敵すれども、人口は、僅に五百餘萬に過ぎず。其の地勢、西部は、ロッキイ山脈、南北に連りて、それより以西は、一體に高原を爲し、それより以東は、謂ゆる中央大平原の北部なり。此の大平原の北方は、終歲殆ど氷雪の融くることなく、たゞ寒氣を畏れざるエスキモー種族が、海豹の類を捕獲して、僅に生存するのみなり。故に、此の國の開けたる所は、南部の合衆國に接する部分、特にセントローレンス河附近の地方にして、

全國の人口の五分の四は、こゝに住す。此の地方は、沃野連り、森林繁茂して、耕耘伐木の業盛に行はれ、牧畜も亦人民の重なる職業なり。

セントローレンス河は、此の國に於て、最も有用なるものにして、河中急湍ある所は、運河を開きて、之を避け、又オンタリオ湖と、イリー湖との間にも、運河を開きて、ナイアガラの險を避く。故に此の河を溯る汽船は、河口よりスウペリオル湖まで、達することを得て、舟運の便益尠からず。

二。氣候及ビ産物。此の國は、氣候寒冽にして、セントローレンス河の如きは、冬季三が月間、氷結して、船舶を通ぜず。

氣候は、此の如く寒冽なれども、南部は、地味肥沃にして、農
行はれ、小麥等の産額大なり。又此の國は、最良の森林に富
み、年々松、樅、胡桃等の大木を伐出すこと少からず。鮭等の
水産物も亦夥し。鑛物は、金、銀、鐵、石炭、鹽、石盤石等産出す。

三。人民。此の國の住民は、エングランド、スコットランド
人の子孫にして、皆イギリス語を用ふれども、クエベック州には、
フランス人の子孫多く、皆フランス語を用ふ。そは此の地
方は、元フランス領なりしを今より百三十九年前、フランス
より譲り受けたるが爲なり。此の國の宗教は、重に新教に
して、教育は、盛に行はれ、各地に大學校の設あり。是れ等の

學校は、年々政府より補助金を受くるを以て、生徒は最も僅
少の費用にて、勉學することを得。

四。區劃。カナダは、政治上、之を區劃して、クエベック、オンタ
リオ、プリチスコロムビア等の七州、及び六地方とす。此の
諸州、各地方の中、最も開けたる地は、クエベック州の南部、即セン
トローレンス河の沿岸、及びオンタリオの南東部とす。又
西部のプリチスコロムビア州は、太平洋を隔て、遙に我が
國に對す。其のバンクウバアは、カナダ太平洋鐵道の便あ
るを以て、我が國より、アメリカ、ヨーロッパの諸國に行かんと
する者、先づ此の地に至る者多し。

五。都府。オッタワ府は、オンタリオ州の東部にありて、セントローレンス河の支流なるオッタワ河に瀕す。此の府は、人口僅に三四萬に過ぎざれども、カナダの首府にして、又材木の大市場なり。

一。モントリオールは、オッタワ河のセントローレンス河に會する所に在りて、國內第一の商業都府なり。人口二十五萬餘、宏壯美麗なる建築物多し。中にも宏大なる建築物は、セントローレンス河に架したるピクトリア橋にして、長さ二十町餘あり。

二。トロントは、人口二十萬、オンタリオ湖に臨み、オンタリオ州の首府なり。商業盛大にして、文學も亦隆盛なり。トロント大學校の建築は、其の壯麗宏大なること、アメリカ洲中第一に位す。

六。貿易。カナダの森林は、富源の大部分を占め、合衆國及びイギリスへ輸出する材木年々夥し。又湖水、及び諸川の鮭は、有名の産物にして、是れも亦重なる輸出品なり。此外、乾酪、羊毛、小麥等、皆貿易品の主要なるものなり。

七。政治。カナダは、イギリス國女王の勅任したる總督、一國の政治を掌る。其の立法部は、元老院、代議院の二院より成り、元老院の議員は、總督之を撰任し、代議院の議員は、民撰なり。又各州は、知事ありて、一州の政治を掌る。

八。ニウファンドランド。ニウファンドランドは、クェベック州の東なる一大島なり。此の島は、カナダ領に屬せずし

て、イギリス國女王の勅任したる總督、一州の政治を掌り、又議院の設あり。首府をセントジョンズといひ、大西洋岸に於る良港なり。然れども此の近海は、霧の深き所にして、其の甚しき時は、殆ど咫尺を辨ぜざるに至る。故にかゝる時には、半時間毎に三十二斤砲を發し、七秒時間毎に壓搾空氣ラッパを吹奏して、警報とす。此の州の沿海には、大洲ありて、鱈及び其の他の魚族、こゝに棲息し、天下三大漁場の一なり。ニウファンドランドの對岸なるラブラドルは、ニウファンドランドに屬す。此の地の沿海も亦魚族に富み、鱈、鯡の類夥し。

合衆國。

一。地勢。合衆國は、北アメリカの中央部に位す。其の地勢は、東に Appalachians 山脈連りて、西に Rockies 山脈連る。此の兩山脈の間は、即ち北アメリカ中央大平原の南部にして、全土 Mississippi 河の流域に屬し、氣候よく、地味肥えて、全土皆耕すべし。されども、面積廣大なるが爲、今尙荒蕪に屬するもの少からず。

Rockies 山脈以西、Cascades 山脈、Sierras 山脈以東は、謂ゆる太平洋高地の南部にして、平地にても海面を抜くこと、四五千尺の高さなり。故に、空氣乾燥して、地味礮確なれ

ば、耕耘に適せず。

二。氣候。此の國は、全土溫帶に位するを以て、概して溫暖なれども、土地の廣大なるが爲、處により氣候齊しからず。其の南部は、終歲霜雪を見ざれども、北西隅の山麓に至りては、冬時積雪十數尺、寒氣最も甚し。こはミシシッピイ河の流域と北氷洋との中間には、一の山脈もなきを以て、北方より吹來る寒風を遮るものなきに由る。又降雨も處によりて異同あり、南東の沿海地方は、多量なれども、西するに従ひて、次第に少く、太平洋高原に至りては、終歲一滴の雨なきことあり、それより尙西して、太平洋の沿岸に至れば、復雨量多し。

三。産物。此の國は、天下無雙の農産國にして、其の重なる地方は、南部なり。又西部の高原地方は、牧畜盛に行はれて、鑛物にも富む。大西洋高地は、鑛物に富みたる上に、其の北部には、大森林あり。又河海の水産物も甚だ大なり。右の如く、天産物富饒なるのみならず、各種の工業も、盛に行はるれば、此の國の殷富なること、推して知るべし。

四。人民。合衆國は、新開の國にして、ヨーロッパ各國より移住する者、年々多きを加ふるを以て、人口の増殖すること、天下に稀なり。今より百年前は、僅に三百萬に過ぎざりしが、今日に至りては、當初の二十三倍餘にして、七千餘萬の多

きに達せり。是れに由りて之を觀れば、後來人口の増殖すること測り知るべからず。此の七千餘萬の人口中、十中の八九は、チウトン人種にして、イギリス人の血統多し。此外、ドイツ、フランス、イスパニア等の子孫、及びインヂアン人、黑人等あれども、其の數少し。宗教は、國民の自由に任すを以て、種々の宗教行はるれども、其の最も盛なるは、新教にして、舊教これに亞ぐ。教育盛に行はれて、小學の設け、全國に普及し、大學、中學、陸海軍兵學校、其の他、各種の専門學校あり。

五。都府。 合衆國には、數多の都府あれども、其の中、最も大なるものを擧ぐれば、ニウヨーク、フィラデルフィア、シカゴの

三地なり。

ニウヨークは、ハドソン河の河口に在りて、其の人口、ニウヨークの一部分なるブルークリクを合算するとき、は、二百三十餘萬を有す。街衢の廣濶清淨なる、建築物の宏壯美麗なる、ヨーロッパ各國の名都に對するも更に遜色なし。此地は、合衆國の商業上の首府にして、又工業の盛大なる事と、殷富なる事とは、新世界の各都會中、第一に位す。

フィラデルフィアは、人口百餘萬、工業最も盛大なり。此の府内には、歴史上に關係ある諸建築物あり。中にも獨立館と稱するものは、昔時建國の際、十三州の代議士が、獨立を議決

せし所にして、最も有名なり。

シカゴは、ミシガン湖に臨み、人口百餘萬ありて、セントロ
レンス河の流域に屬する商業の中心なり。此の地は、汽
車の出入すること一日一千回に超ゆ。

六。交通。此の國は、水陸共に交通便利なり。ミシシッピ
イ河の如きは、三十三の支流ありて、本流支流共に皆船を行
るべく、又處々に運河を開きて、河湖を連絡し、天然の水利を
補ふ。又此の國の鐵道は、最も盛なるものにて、今全世界の
鐵道線路を合算するに、此の國の線路は、殆ど其の半數を占
む。されば、國內何れの地にも、大概敷設せざる所なく、東は

大西洋より、西は太平洋に至るまで、大陸を横斷する線路數
條ありて、其の支線は、恰も蛛網の如し。又海運事業も、盛大
にして、東はニウヨークを中心とし、西はサンフランシスコ
を中心とし、太平洋、大西洋の海上を往來すること頻繁なり。
七。貿易。此の國の貿易は、其の繁盛なること、ヨーロッパ
洲の商業國にも拮抗して、或は之を凌駕せんとする勢あり。
重なる輸出品は、麥粉、綿、種々の食品、石油、鐵、及び鋼等にして、
重なる輸入品は、砂糖、糖蜜、コーヒー、絹布、化學的製品等なり。
我が國との貿易は、石油、線綿を重なる輸出品とし、これに
次ぐものを麥粉、靴底皮等とす。又我が國より輸入するも

のは、生絲と茶とを重なるものとし、これに次ぐものを羽二重、絹布手巾等とす。而して其の輸出入高は、殆ど相等し。

八。政治。合衆國は、聯邦共和政治なり。中央政府の長官は、大統領にして、其の任期を四年とし、任期終れば、更に公撰す。立法部は、元老院、代議院の二院より成る。元老院は、各州より二名の代表者を出し、代議院は、十七萬人につき一名の代表者を出す。現今代議院の議員は、三百五十七名なり。又各州には、各州の政府、及び立法部ありて、一の自治體を爲す。但未だ一州を爲さずして、單に地方と稱する所は、中央政府の管轄に屬し、充分なる自治體を爲さず。然れど

も六萬以上の公民を有して、一州の資格を備ふるときは、直に各州に列して、政務を分任する制なり。故に此の國は、もとイギリスの殖民地なるが、今より百餘年前、始めて獨立せし時は、僅に十三州のみなりしに、其の後、次第に増加して、今日には四十五州となれり。

九。區劃。全國を分ちて、四十五州、五地方、及びコロムビアの一區とす。こは政治上の區劃なれども、地理學上、便宜の爲、州及び地方を左の四大部に區別す。(アラスカの一地方は、左の四大部中に在らず。)

大西洋地方 十七州、一區

沿灣地方 六州、二地方

中央地方 十三州

太平洋地方 九州二地方

十。大西洋地方 大西洋地方は、合衆國の東部を占むる
 メーン、ニウヘムプシア、バーモント、マッサチユゼツ、ロードアイ
 ランド、コンチチカット、ニウヨーク、ニウゼルシー、ペンシルバ
 ニア、デレウエール、メリーランド、バージニア、西バージニア、北
 カロライナ、南カロライナ、ジョージア、フロリダの十七州、及
 びコロムビアの一區なり。

一。メーン州は、合衆國の最東部に位し、造船漁業製氷を以て著る。其の
 有名なる港をポートランドと稱す。

二。ニウヘムプシア州は、一名花崗石州と稱し、山水の風光明媚にして、ア
 メリカ洲のスヰスと稱せらる。

三。バーモント州は、牧羊盛に行はれ、又楓樹ありて、最良の砂糖を製す。

四。マッサチユゼツ州は、港灣に富み、ニウイングランド(メーン州以下六州
 の總名)の諸州中最も殷富にして、最も人口多く、又漁業の盛大なる所なり。
 其のポストンは、有名の大都會なり。

五。ロードアイランド州は、地積狭小なれども、人口最モ稠密なる所なり。
 首府プロビデンスは、ニウイングランドの諸州中、ポストンに次ぐ大都會に
 して、製造、商業の中心なり。

六。コンチチカット州は、刃物、時計等を製造すること夥し。首府をハート
 フォードといふ。

七。ニウヨーク州は、人口、富、商業、工業の諸點に於て、合衆國諸州中、第一に
 位す。故に人呼びて「帝州」といふ。首 其の府は、即ニウヨークなり。

八。 ニウゼルシー州は、地味肥沃にして、種々の果物を産出す。最も大なる都會をニウワルクといふ。

九。 ペンシルベニア州は、鑛物を以て名あり。合衆國にて産出する石炭、石油の半額は、此の州より出づ。フィラデルフィアは、本州第一の大都會にして、ピッツブルグは、本州第二の大都會なり。

十。 デレウェア州は、桃實の産出を以て名あり。重なる都會をウィルミントンといふ。

十一。 メリョランド州は、煙草、穀類を以て名あり。首府アンナポリス府に海軍兵學校あり。

十二。 バージニア州は、石炭と鐵とを出し、牡蠣も亦此の州の名産なり。首府リッチモンドには、大なる磨粉水車場あり。

十三。 西バージニア州は、 Appalachians 山脈の西部に於ける鑛山地方なり。首府をハウィーリングと稱し、オハヨー河に臨む。

十四。 コロンビア區は、僅に十一方里の地にして、合衆國の首府ワシントン府のある所なり。ワシントン府は、ポトマック河の左岸に在りて、人口二十餘萬あり。此の地に、國會議事堂、及ヒ大統領の官舎あり。此の府所在の地は、元メリョランド州に屬せしが、今は獨立の一區と爲りたり。

十五。 北カロライナ州は、穀物、煙草、棉花、麻を産す。黄金、鐵、石炭等も多く産出す。首府をウィルミントンといふ。

十六。 南カロライナ州は、米の産出夥し。此の州の沿岸諸島に生ずる棉花は、之を海島棉花と稱し、最も有名なるものなり。首府をチャールストンといふ。

十七。 ショールニア州は、製造業の盛大なる所にして、首府アトランタは、南部なる鐵道の集中點なり。

十八。 フロリダ州は、一體に卑濕の地なれども、氣候温暖にして、蜜柑類を産出すること夥し。

十一。沿灣地方。

沿灣地方は、合衆國の南部を占むるアラバマ、ミシシッピ、ルイジアナ、テキサス、アルカンソー、テキシ一の六州、及びインヂアン、オクラハマの二地方なり。

一。アラバマ州は、有名なる棉花の産出地にして、且石炭、鐵、大理石等も數多産出す。大なる都會をモビル港とす。

二。ミシシッピ州は、棉花、及び材木の産出地なり。特に棉花は、合衆國中、最も多量に産出する所なり。ミシシッピ河は、此の州内を流るゝこと百四十里にして、其の兩岸には、前年高き堤防を築きたり。此の堤防を築かざる前は、年々洪水氾濫して、近隣の地を浸し、農民大に困苦せり。大なる都會をピックスボルグといふ。

三。ルイジアナ州は、中央大平原の最低部に位し、重なる産物は、甘蔗なり。ニューオルレアンスは、沿灣諸州中第一の都會にして、ミシシッピ河の河口を

距ること數十里の地に在り。此の地は、世界第一の棉の市場にして、年々輸出する高、極めて夥し。

四。テキサス州は、合衆國中、最も大なる州にして、地味肥沃なり。棉花、家畜の産出夥しく、其の他、石炭、鐵、鉛、銅等の産物あり。重なる港をガルベストンとす。

五。アルカンソー州の重なる産物は、棉花、玉蜀黍にして、リットルロックは、首府なり。

六。テンネシ州は、東部は、石炭、鐵、銅を出し、中部は、小麦、玉蜀黍、煙草を産し、西部は、棉花を産す。首府は、ナシユビルにして、メムフィスは、ミシシッピ河岸の棉花輸出港なり。

七。インヂアン地方は、合衆國政府にて、特にインヂアン人の爲に設けたる一地方にして、インヂアン人の、永久に支配すべき地なり。

八。オクラハマ地方は、元インヂアン地方の西部なりしが、近年白人の植

民地と爲したる所なり。

十二。中央地方。中央地方は、合衆國の中央部を占むるケンタッキー、オハヨー、インディアナ、イリノイ、ミシガン、ウィスコンシン、ミズリー、アイオワ、ミネソタ、カンサス、ネブラスカ、南デコタ、北デコタの十三州なり。

- 一。ケンタッキー州には、有名なるマンモス洞穴あり。洞穴は、地下數里に互り、舟を泛ぶべき淡水湖あれども、未だ充分に探検せし者あらず。此の湖水に棲息する蝦は、一も眼のあるものなし。蓋洞内には、光線入らざるを以て、眼の必要なきが爲なるべしといふ。
- 二。オハヨー州は、合衆國中、羊毛産地の第一にして、又鑛業、製造業、盛なり。シンシナッチーは、大なる都會にして、豚肉罐詰業盛に行はる。

- 三。インディアナ州は、全土平原にして、一の丘陵もなく、重なる産物は、小麦なり。其の大都會をインディアナポリスとす。
- 四。イリノイ州も亦小麦の産額夥し。其の首府は、シカゴなり。
- 五。ミシガン州は、二大半島より成り、三面は大湖に接す。北部は鐵を出し、南部のスウペリオル湖畔は、銅を出す。デトロイは、人口二十五萬にして、製造、商業、共に盛なり。
- 六。ウィスコンシン州は、ミシガン、スウペリオル兩湖の間に在り。湖上の貿易盛に行はれて、これに従事する船舶の數五千以上ありといふ。
- 七。ミズリー州は、石炭を出す。セントルイは、ミズリー河の流域に屬する商業の中心なり。
- 八。アイオワ州は、石炭、鉛の産出多く、人民は、鑛業及び牧畜に従事す。
- 九。ミネソタ州は、小麦、及び木材の産出地なり。ミシシッピー河の上流なるセントアンソニー、及びミネソタの兩瀑布は、其の景色最も美なり。

十。カンサス州は、土地非常に膏腴にして、牧畜盛に行はる。其の大なる都會をレイベンウォルスといふ。

十一。ネブラスカ州は、地勢平坦にして、其の東部は、地味肥え、穀物、麻、煙草の類、多く産出す。首府オマハは、合衆國太平洋鐵道の通ずる所にして、大西洋、太平洋の兩海岸に出づる中央に位す。

十二。南北デコタは、明治二十二年に分れて二州と爲りたり。二州の重なる産業は、農業、牧畜なり。

十三。太平洋地方。太平洋地方は、合衆國の西部を占

むるコロラド、チバダ、ワイオミング、モンタナ、ユタ、アイダホ、カリフォルニア、オレゴン、ワシントンの九州、及びニウメキシコ、アリゾナの二地方なり。

一。コロラド州は、金、銀、鉛、鐵、及び石炭を出す。其の首府をデンバーといふ。

二。チバダ州は、銀の産出地にして、又山鹽をも産出す。大なる都會をバトニア市とす。

三。ニウメキシコは、一の地方にして、イスパニア語の通ずる所なり。首府をサンタフェといふ。

四。ワイオミング州に、黃石國民公園と稱して、永遠に國民の遊山場として保存せらるべき地あり。其の深き豁谷、高き瀑布、壯大なる間歇泉、清き湖水、峻しき巖石は、孰れも世界の一大奇觀なり。間歇泉の大なるものは、熱湯を噴出すること三百尺に及ぶ。

五。モンタナ州は、甚だ金銀鐵に富む。其の首府をヘレナといふ。

六。アリゾナは、一地方にして、金、銀、銅の産出地なり。コロラド河の峽路は、百二十里の間、兩岸絶壁を爲し、其の高さ三千尺乃至六千尺に達し、眞に天

下の奇観なり。之をキニオン(イスパニア語)といふ。

七。ユタ州は、銀、銅、石炭の産出地なり。此の州は、モルモン宗(耶蘇教の一派にて、白人を信奉す。此の宗徒は、一夫多妻なれども、今は多妻を禁ぜらる。の盛に行はるゝ所に於て、全州の人口の五分の四は、此の宗徒なり。

八。アイダホ州は、域内山嶽多く、甚だ金銀鑛に富む。其の首府をボイゼ市といふ。

九。カリフォルニア州は、柑類、檸檬、オリブ、葡萄の類、能く生育す。此の州には、天然の奇観多く、大木(杉)の類なり。前年合衆國のグラント將軍、我が國に來遊せる時、齎し來て、紀念の爲、東京の上野公園内に植ゑ置きたるもの是れにして、今に存在す。の森林、ヨセミチの谷等あり。大木は、シラネバダ山脈に沿ひ、一條の森林帯を爲し、大幹巨樹、雲霄を貫きて、駢立し、中には二千年以上の古木ありて、其の直徑四十尺、高さ三百尺に達するものあり。ヨセミチの谷は、シラネバダ山脈の一罅隙にして、兩岸の懸崖、直立四千五百尺あ

り。サンフランシスコは、カリフォルニア州の大都會にて、良港あり。此の地は、海陸共に交通便利にして、汽船は、サンドウィッチ諸島、オーストラリア、我が國、支那、及び南アメリカの諸港に往來す。此の地、著名の輸出品は、水銀、金、大麥、小麥、果物等なり。

十。オレゴン州は、氣候温暖にして、家畜は、年中野外に在り。穀物、果物等の産出夥し。金、銀、石炭、鐵等も亦多く産出す。河川には、鮭魚群集す。首府をポートランドといふ。

十一。ワシントン州は、西部に巨大なる松、杉の森林あり。此の州の重要な輸出品を材木、魚類、小麥、及び石炭とす。其の首府をオリムピアといふ。

十四。アラスカ。アラスカは、北アメリカの北西隅に位置し、前年ロシアより買入れたる合衆國の一地方にして、住民は、重にインヂアン人なり。近年此の地方のクロンダイク

といふ所にて、金鑛を發見せり。シトカは、アラスカの首府にして、バラノフ島に在り。アリューシアン列島は、長く羅列して、ベーリング海の南境を爲し、島内に火山多し。此の列島は、膾炙の群集する所なり。

メキシコ。

一。地勢。メキシコは、北アメリカの南部に在る共和國にして、大半熱帯に屬す。國內は、ロッキイ山脈の餘脈、太平洋の海岸に沿ひて走り、内地は一躰に高原を爲す。其の高度は、四千尺乃至九千尺にして、最も高き峯をポポカテペトル

といひ、高さ一萬八千尺の大噴火山なり。

二。氣候。此の國の氣候は、他の熱帶諸國と等しく土地の高低によりて、寒熱の差甚し。海岸の低地より、中央の高原に向ひて登り、其の頂上に達すれば、其の間に三様の氣候あり。海岸の低地は、炎熱燬くが如く、それより次第に登りて、四五千尺の高原に達すれば、全く溫帶の氣候にして、輕寒輕暖、身に適し、最も愉快を覺ゆ。それより更に登りて、八九千尺の高原に達すれば、氣候沍寒にして、地味も亦薄瘠なり。

三。產物。植物は、氣候に隨ひ、低地より高原に至るまで、次第に異同あり。高原には、大麥、小麥、綿、烟草、甘蔗、米、及び果

物等あり、低地には、コーヒー、椰子等の熱帯植物あり。又玉蜀黍は、低地にも、高原にも産し、メキシコ人の常食にして、最も大切なるものなり。

鑛物は、其の種類甚だ多く、金、銀、鹽、硫黃、鐵、及び寶玉等あり。中にも銀は、此の國の有名なる産物にして、全世界流用の銀は、大半此の國の産出に係るといふ。又硫黃は、彼のポポカテペトル山上の噴火口より採るものにして、其の量、無盡藏なり。

此の國は、右の如く天然の産物に富み、謂ゆる天府の地なれども、國民は、一般に懶惰にして、興業殖産の精神に乏し。

されば我が國の志士が組織せる殖民協會に於ては、こゝに殖民して、其の遺利を收めんと欲し、これが計畫を爲すこと切なり。

四。人民。此の國の人民は、インヂアン人、黑人、白人、メスチゾウ種とす。此の中、最も多きは、インヂアン人にして、メスチゾウ種、これに亞ぐ。メスチゾウ種は、イスパニア人とインヂアン人との雜種なり。白人は、純粹なるイスパニア人の子孫にして、最も少數なり。言語は、イスパニア語行はれ、宗教は、重に舊教なり。教育は、少も振はず、國民の四分の三は、全く無學なり。然れども、現政府は、大にこゝに注意し、

法學校、藥學校、農學校、美術學校等を設けて、教育を奨勵す。

五。都府。首府メキシコは、人口三十二萬、ポポカテペトル山の近傍に在りて、其の地は、海面を抜くこと七千餘尺の高原なり。府内には、美麗なる建築物ありて、又多くの故蹟あり。

一。ガダラハラは、人口十萬餘にして、木綿、毛織物の製造盛なり。

二。重なる港は、ベラクルズ、アカブルコの二つにして、前者は、メキシコ灣の海岸、後者は、太平洋の海岸に在り。

六。貿易。重なる輸出品は、銀、コーヒー、及びコチニートル等なり。

コチニートルは、仙人掌に寄生する蟲なり。之を捕りて乾かし、粉末として

鮮紅色の染料に用ふ。

七。政治。此の國は、もと開化したる一王國なりしが、今より三百七十餘年前、イスパニア人に征服せられ、其の殖民地となりて、ノブイスパニアと稱せり。然るに其の後、イスパニアに叛き、獨立して、メキシコと稱し、或は帝國と爲り、或は共和國と爲り、數多の沿革を歴て、現今は聯邦共和國なり。其の政體は、専ら合衆國の制度に法り、議院の組織、大統領の任期、各州の自治等、皆同じ。

國內に二十七州、一地方、一區あり。地方は、下カリフォルニア半島にして、區は首府メキシコの地なり。又二十七州の

中、チパスといふ一州あり。此の州内のエスクピントラと稱する地は、即我が殖民協會にて購求せし所にして、氣候よく、地味肥えて、農業に適當なるのみならず、海岸は、牧畜、製鹽、漁業をも起すべく、殖民地として、最も良好の地なりといふ。

中央アメリカ

中央アメリカには、グワテマラ、ホンデラス、サンサルバドル、ニカラガ、ユスタリカの五共和國、イギリス領ベリイズ、及びモスキシア王國あり。其の地勢、氣候、産物、人種、言語、宗教等、概ねメキシコに同じ。蓋黒人多數を占め、白人は、最も少

けれども、國の主權を執る。

グワテマラ。此の國は、海面を抜くこと二千尺、乃至四千五百尺の高原に位し、重なる産物は、コーヒー、ユチニールなり。首府ニウグワテマラは、氣候よくして、人身に適す。近傍に二坐の火山ありて、屢噴火し、地震を起すことあり。此の國の人民は、最も教育に熱心にして、各種の學校あり。

ホンデラス。此の國には、華麗なるマホガニイ樹の森林あり。此の樹は、最も大なるものにして、熱帶地方の良材なり。

サンサルバドル。此の國は、中央アメリカ諸國中、最も

人口多き國なり。此の國も亦地震の多き所にして、屢火山の破裂することあり。故に其の首府サンサルバドルの如きは、往々震災に罹りて、慘狀を極む。産物は、ゴム、藍靛を重なるものとす。特に藍靛は、世界第一の良品なりといふ。

ニカラガ。此の國にも亦マホガニイ、及び蘇木の森林あり。又牛、馬、騾馬の飼養盛なり。有名なるニカラガの運河は、目下工事中なり。此の運河は、サンフトアン河と、ニカラガ湖とを利用して、大西洋と太平洋との間に航路を開かんとするなり。此の工事竣功せば、交通便利にして、天下の通商貿易に影響を及ぼすこと極めて大ならん。

コスタリカ。此の國は、中央アメリカの最南部にして、内地には、數多の火山あり。牧畜、鑛業、盛に行はるれども、それにも彌益して盛なるは、コーヒーの栽培なり。ユスタリカとは、富みたる海岸といふ義にして、此の國には、一人も乞食なしとぞ。

右の五國は、もとイスパニアの領地なりしが、メキシコの獨立せし時、共に叛きて獨立し、或はメキシコに合し、或は五國聯合し、内亂革命相踵ぎて起りしが、明治二十九年九月、ニカラガ、サンサルバドル、ホンデラスの三國合して、「中央アメリカ大共和國」と稱する一國を建てき。

イギリス領ベリイズ。イギリス領ベリイズは、一にイギリス領ホンデラスともいひ、カリビアン海に臨みたるイギリスの殖民地にして、住民は概ね黒人なり。マホガニー、コチニールを以て第一の産物とす。

モスキニア。此の國は、モスキトと稱する一部落の王の領地なり。海岸は甚だ平坦にして、後方は寸歩も踏込み難き密林なり。

西インド諸島。

合衆國のフロリダ州なるセーブル岬と南アメリカなる

オリノコ河の三角洲との間に大なる曲線を描ける諸島を西インド諸島といふ。故に此の諸島は、フロリダ州よりオリノコ河に至る飛石と稱するも可なり。蓋此の地は、アジアのインドとは、少も關係あらざれども、ユロムプスの始めて此の地に到りたる時、インドの東端に達したるものと誤認せしより、後人遂に西インドと稱す。

西インド諸島は、之を大別して、バハマ群島、大アンチイル群島、小アンチイル群島とす。其の所屬左の如し。

バハマ群島

イギリス領

ジャマイカ

イギリス領

大アンチイル群島

キューバ

共和国

ポルトリコ

合衆國領

ハイチ

共和国

小アンチイル群島

イギリス、フランス等に分属す

大小アンチイル群島は、一般に山地なり。盖此の群島は、もと南北アメリカを連接する大陸なりしが、いづれの時か陥落して、其の一部分を水上に露し居るものなりと云ふ。

バハマ群島は、二十箇の小島にして、全島珊瑚礁より成る。海綿の貿易盛に行はれ、又珊瑚珠アモニウム、鹽を輸出す。首府をナッソーといひ、病人の保養に來る地なり。群島中のワトリ

ング島は、コロムブスが新世界を探検せし時、第一に發見したる島なり。

西インド諸島は、殆ど皆熱帯に在るを以て炎熱甚し。されども、海風と貿易風の爲に熱氣を吹拂はるゝを以て、大概人身に適し、健康を害することなし。此の地方は、時々旋風の吹起ることありて、其の風力非常に猛烈なり。嘗て家を捲き上げ、二十四斤砲を海中に吹き飛ばし、堅固の砲臺を破壊したることありき。産物の最も重要なるものは、コーヒー、甘蔗、烟草、綿、マホガニー、香料、及び種々の熱帯果實等なり。

西インド諸島の人民は、白人、自由黒人、及び奴隸にして、其の人口凡て三百萬人に過ぎず。其の中、白人は、三分一を占む。黒人は、もと凡て奴隸なりしが、今は大概自由の民にして、たゞキューバ島に尙僅の奴隸あるのみなり。

キューバ。此の島は、西インド諸島中、最も大なるものにして、其の面積、他の諸島を一つに合せたるものに匹敵し、全島の人口百五十萬にして、其の中、百萬人は、白人なり。地味肥沃にして、産物に富み、外國貿易盛に行はる。首府ハバナは、人口二十萬にして、此の地の大寺院にコロムブスの遺骸を藏す。サンチアゴは、南海岸にある要港にして、堅固なる砲

臺ありしが、昨年、合衆國とイスパニアとの戦争の際、イスパニアの艦隊殆ど全滅して、此の砲臺も亦陥落せり。此の島は、元イスパニアに屬せしが、此の戦争後、獨立の共和國となりたり。

ジャマイカ。此の島も亦地味肥沃なり。然れども、其の産物、商業は、他のイギリス領諸島と共に軌近大に衰微せり。首府をキングストンといひ、大なる都會なり。

ハイチー。此の島は、黒人の建てたる二つの獨立共和國に分れ、西をハイチー共和國といひ、東をドゥミニカ共和國といふ。此の島も地味肥え、又鑛物にも富めども、之を耕

作し、採掘する者なし。

ポルトトリコ。此の島は、西インド諸島中、最も涼しくして、最も人身に適したる氣候を有し、植物豊饒にして、鑛業、牧畜、共に行はる。此の島も元はイスパニア領なりしが、今は合衆國に屬す。

トリニダッド。此の島は、小アンチイル群島中の最も大なるものにして、南アメリカに近接し、イギリスの殖民地なり。此の島のある湖水よりアスファルト、即地瀝青(松脂に類して、建築に用ふ)産出す。其の分量極めて多く、いかに採掘するも盡くることなしとぞ。

南アメリカ。

南アメリカには、西部にコロムビア、ベチスエラ、エクアドル、ペルー、ボリビア、チレの六國ありて、東部にアルゲンチナ、ウルグエイ、パラグエイ、ブラジル、ギアナの五國、及びフォー克蘭ドの一島あり。

是れ等の諸國は、前にも既に述べたるが如く、ブラジル、ギアナの二國の外は、人種といひ、宗教といひ、歴史といひ、政體といひ、皆同一なり。即人種は、皆イスパニア人の子孫、インヂアン人、黒人、及び雜種にして、宗教は、一般に舊教を奉じ、元

は皆イスパニアの領地なりしが、本國の勢力衰ふるに及び、次第に獨立して共和國と爲り、其の政體は、全く合衆國に模倣せるものなり。

西部。

一。コロムビア。

コロムビアは、南アフリカの北部に位し、人口四百萬あり。人口の最も稠密なるは、コーカ、マグダレナ、兩河の上流の地方なり。此の地方は、土地高くして、温帶の氣候なれば、種々の穀物を耕作するに適す。故に、人口自ら稠密なるなり。國の西部は、アンデス山の支脈旁午錯出して、山間には、數多

の高原あり。東部は、オリノコ河の支流の灌漑する所にして、廣大なる草原地方なり。

此の國は、熱帶の中に在りて、國內には、高原もあり、低原もありて、熱帶より寒帶に至るまでの氣候を備ふれば、産物の種類極めて多し。森林には、マホガニー、シーダー、(杉の類にて、カリフォルニアの大)シンチナ、(其の樹皮より、幾那種を製す)染木(染料なる木)等繁茂す。重なる輸出品は、幾那皮、コーヒー、綿、染料、銀鑛等なり。外國貿易は、主としてイギリス、合衆國と取引す。

首府ボゴタは、人口十萬あり。此の地は、海面を抜くこと八千六百尺の高地なれば、其の位置は、北緯五度に當れども、

氣候溫和にして、終歲春日の如し。

一。パナマは、人口三萬五千にして、太平洋岸の良港なり。パナマノ北西なるアスピンウォールは、大西洋岸の良港なり。兩地の間殆ど二十里にして、鐵道の設あり。

二。此の鐵道に沿ひ、運河を開鑿して、兩洋の交通を便利ならしめんと欲し、今より十七年前、既に工事に着手せしが、中途にして挫折し、今はニカラガ運河の方、成功の見込あり。

一。ベチスエラ。

ベチスエラは、其の面積十萬餘方里あれども、其の人口は、僅に二百萬なり。ベチスエラとは、小ベニス(ベニスは、イタリヤの都會)の義なり。昔イスパニア國の水夫等、始めて此の國のマラカ

イボの湖水に來りて、湖上に立ち連りたるインヂアン人の草屋の、恰も水上に泛べるが如くなるを見、絶叫して「小ベニス！小ベニス！」といひしより、遂に此の名ありとぞ。

オリノコ河國の中央を貫流し、其中流以下は、廣大なる草原を爲し、上流は、森林蒼鬱として、人跡を絶つ。此の草原には、牛、馬の牧畜盛に行はれ、此の森林には、マホガニー、紫檀、及び種々の染木あり。重なる産物は、コーヒー、甘蔗、綿、烟草等なり。黄金と銅とは、輸出品の主要なるものにして、銅は十中の八九、イギリスへ輸出す。

首府をカラカスといひ、人口八萬ありて、海面を抜くこと

三千尺の高處に在り。此の地は、今より八十五年前、大地震ありて、全部破壊したることあり。マラカイボは、人口三萬五千、商業の盛に行はるゝ都會なり。

三。エクアドル。

此の國は、赤道に當るを以てエクアドルと名づく。エクアドルとは、赤道の義なり。此の國は、全國の面積二萬方里にして、人口は僅に百萬に過ぎず、多くは、インヂアン人なり。西部は、アンデス山脈蟠り、其の中に有名なるチムボラゾー、コトパキシ等の火山あり。

人民の重なる職業は、農業にして、ゴム、コーヒー、幾那皮等

を重なる産物とす。首府キートーは、人口八萬、海面を抜くこと九千五百餘尺の高原にあり。故に其の位置は、赤道の直下に當れども、氣候は、常に春暖を覺ゆといふ。ガヤキルは、此の國の重なる港なり。

四。ペルー。

ペルー國は、アマゾン河の上流に在りて、東部は平坦なれども、西部は、アンデス山連亘す。此の國は、全國の面積七萬七千方里にして、人口三百萬足らずなり。其の中、半は純粹のインヂアン人なり。

産物は、前の三國と同一なれども、古來此の國の特産と稱

すべきものは、鳥糞なり。此の鳥糞の名をグワノといひ、最良の肥料なり。其の最も多くありたる島は、チンチャ島にして、一時は鳥糞の高さ六十尺に及びけるが、今は取盡して、殆どなし。然れども海岸の地方には、尙處々に堆積し、其中、チレのタラパカの地には、最も多くありといふ。

國都リマは、アンデス山の西なる河谷に在りて、其の人口十一萬餘、重なる商人は、ドイツ人なり。

- 一。カルラチは、人口三萬五千、此の國の重なる港なり。
- 二。クイズコは、人口二萬、古ペルー帝國の舊都にして、インカス人（インヂアン人の一種族の名）の作りし道路、水道、城塞等の遺蹟ありて、其の規模頗る宏大なり。其の一例を擧ぐれば、クイズコの近傍なる城郭の石は、百五

十噸、即我が國の四萬八百五十貫目ありて、之を立方積に換算すれば、二間四方に當る。

抑此の國は、新世界發見の當時に於て、既に開化したるインヂアン人の一帝國にして、其の領土は、コロムビアより、チレの南境までありたり。然るに、イスパニア人に其の人ありと知られたる大膽無敵の冒險者ピザローは、此の國の金銀に富めること非常なるを聞き、僅に一隊の部下を率ゐて侵入し、金銀を括索したる上に、全土皆イスパニア領と爲せり。かくて數多の歳月を経、遂に獨立して現今の共和國となりたるなり。されば今日にても、インヂアン人、國民の過

半を占む。

五。ボリビア。

ボリビアは、アマゾン河の一支流なるマデイラ河の上流に在り。国内には、廣大なる平原あれども、概ね荒蕪に委して、人の耕作する者なし。此の國の重なる産物は、鑛物にして、其の中、銀を第一とす。

又此の國の物産にして、著名の植物をユーカといふ。此の植物の葉を乾燥せしめ、石灰に和して嚙めば、刺激性の麻醉劑と爲り、食物なくして長途の旅行を爲すことを得、又高山に登りても呼吸の苦しきことを感ぜずといふ。外國貿易は、路をベルー、又はアルゲンチナに取りて取引し、交通甚だ不便なり。故に收支相償はずといふ。

ラパースは、チ、カ、湖の南東に在りて、人口五萬六千、名は首府なれども、其の實一國の中心となりて、政令の出づる所は、スウクレイといひ、國の南部に在り。

六。チレ。

チレは、アンデス山の西に位する國なり。其の地勢狭長にして、幅は僅に四十里内外なれども、長さは、殆ど九百里あり。アンデス山の支脈、國內に蟠屈し、全土丘陵より成り、海岸に向ひて傾斜す。國內火山多く、從て地震多し。全國の中、最も肥沃なるは、中央部に於て、北するに従ひ、地味漸く悪しく、北境は、全く沙漠の荒地なり。

太平洋の一孤島をシェアンフェルナンデズといひ、此の國の版圖に屬す。此の島は、スコットランドの航海者アレキサンデルセルキルクが、單身にて多年住ひたる地にして、彼の有名なる西洋小説ロビンソンクルソーの漂流記といへるものは、此の航海者の事實を種子として作りたるものなり。それよりして、此の島は、一層有名になれり。

氣候は、處によりて齊しからず、北部は、雨少くして、炎熱甚しく、中央部は、雨多くして、溫和に、南部は、雨多くして、寒冷なり。産物は、大麥、小麥、玉蜀黍等の農産物、又は牛、馬、羊等の家畜あれども、第一の産物は、銅にして、其の産額頗る大なり。故に外國貿易の輸出品中、首位を占むるものは、銅にして、其の次は小麥なり。

人民は、重にインヂアン人にして、其の他は、イスパニア人、及び雜種なり。元來南アメリカの諸國は、委靡して振はざるに、獨此の國の人民は、活潑にして、智力に富み、國運日進の勢あり。宗教は、舊教を以て國教と定むれども、異教の信仰も人民の自由に任す。教育は、政府の大に注意する所にして、小學を始め、中學、大學、及び各種の學校あり。

サンチャゴは、此の國の首府にして、人口二十五萬あり。バルパライソは、人口十二萬、南アメリカに於る西海岸の要港にして、小麥、銅、皮革等を輸出す。鐵道は、此の兩地の間、及び處々に敷設し、尙東に延長して、隣國アルゲンチナの首府

プエーノスアイレスに達す。

東部。

一。アルゲンチナ。

アルゲンチナは、南アメリカ大平原の南部に位する大國なり。南緯三十三度より、コロラド河に至る間の大平原は、バムバスと稱へ、雜草彌蔓して、牧畜に適し、牛、馬、羊の類、こゝに蕃殖す。又南部のパタゴニア地方は、地味薄瘠にして、概ね、荒漠たる不毛の地なり。此の地方には、インヂアン人のみ棲息す。此の人民は、一般に長大強壯にして、其の身長、多くは六尺餘ありといふ。國の南端なるチーラデルフエゴ

島は、此の國とチレとに分屬す。

此の國は、氣候乾燥にして、耕作に適せず。されば、國民の重なる生業は、牧畜にして、牛、馬、羊等の飼養盛に行はれ、羊毛、獸皮、獸脂等の輸出夥し。羊毛は、オーストラリアに次ぎて、世界第二の産出地なり。牧畜に次ぐものは、鑛業なり。其の産出未だ盛ならざれども、金、銀、銅等を出す。

首府プエーノスアイレスは、南アメリカ第一の大都會にして、ラプラタ河の南に位し、人口七十二萬、貿易盛に行はる。此の地より、國內の要地、及び隣國チレへ鐵道の設ありて、交通便利なり。

一。ウルグエイ。

ウルグエイは、アルゲンチナの東に接する小國にして、其の面積一萬二千方里、人口五十萬餘、國內一體に高原を爲し、牧畜盛に行はる。首府をモンテビデオといひ、人口十四萬ありて、外國貿易こゝに行はる。此の國は、元イスパニアの領地なりしが、其の後、一時ブラジルに屬して、其の一州となり、今は獨立の共和國なり。

三。パラグエイ。

パラグエイは、ラプラタ河の上流に位し、深く内地に僻在す。此の國は、氣候溫和にして、地味も亦肥沃なれば、最も農業に

適すれども、國民のこれに従事する者少く、たゞ有名なる産物は、パラグエイ茶あるのみなり。此の茶は、狗骨木ヒトコの葉を乾かして、粉に爲したるものにて、南アメリカの諸國にて、最も嗜好するものなれば、年々輸出すること夥し。人民は、白人少く、インヂアン人多し。首府をアスンシオンといひ、人口一萬八千あり。此の國も、元はイスパニアに屬し、其の後、獨立して共和國となりたるが、往年ブラジル、及びアルゲンチナ兩國と戦端を啓き、交戦五か年に涉り、漸く地を割きて和睦しけるが、それが爲、版圖も大に縮小し、人口も甚だ減少せり。

四。ブラジル。

ブラジルは、南アメリカ第一の大國なり。全國の地勢、二様に分れ、東部は山嶽連亘して、謂ゆるブラジル高原を爲し、西部は、南アメリカなる中央大平原の北部に當り、廣大なる低原を爲す。此の低原は、アマゾン河の流域に屬し、之をセルバスト稱す。大幹巨木鬱々蒼々として、廣大の森林を爲し、日光地を照すことなし。

此の國の氣候は、酷熱にして、雨量多く、地味肥沃なるを以て、農産物非常に豊饒なり。其の重なるものは、コーヒー、甘蔗、綿、米、煙草等なり。中にもコーヒーは、産額夥しく、全世界需用高の半は、此の國の産に係る。其の輸出高の廣大なる

こと推して知るべし。又カルノーバ椰子は、此の國の最も必要なる樹木にして、其の効用極めて廣し。其の實を煎りて粉に爲せば、一種のコーヒーを製すべく、釀せば、酒と爲すべく、酢と爲すべく、其の織緯は、織りて敷物と爲すべく、帽子、籠箒を造るべく、其の蠟を以て蠟燭を製すべく、其の木材は、建築用に用ふべく、塞子樹の代用を爲すべし。此の外、金、金剛石等の鑛物、及び牛、馬等の家畜も此の國の名産なり。鵝の種類極めて多く、綠色、赤色、青色、黄色、橙色等のものあり。人民は、白人、インヂアン人、黑人、及び雜種にして、白人は、ポルトガル人の子孫なり。宗教は、舊教を奉じ、教育は、各種の

學校あれども、敢て盛なりといふべからず。

首府リオデジャネイロは、東海岸に瀕し、人口五十餘萬ありて、南アメリカの重なる大都會なり。此の地、良港ありて、ユルヒーの大市場なり。首府の外、重なる都會は、バイア、ベルナムプーユー等なり。

是れ等は、皆海岸の商業都府にて、内地には、都府と稱するに足るべきものなし。東海岸には、處々に鐵道ありて、交通便利なり。又此の國と、ポルトガル、及び合衆國との間に、海底電線の設あり。

此の國は、元ポルトガルの領地なりき。其の後、同國の王

族を戴き、獨立の帝國となりしが、前年國民相謀り、國體を變じて共和國と爲し、帝をポルトガルへ追放せり。

五。ギアナ。

ギアナは、南アメリカの北邊に在り。海岸の地は、低平にして、殆ど海面と等しけれども、内地は、山嶽東西に連りて、一體に高原を爲す。謂ゆるギアナ高原、是れなり。

此の國は、熱帯に位するを以て、炎熱甚しく、産物は、砂糖、コーヒー、及び香料、熱帯果實等なり。此の國の珍奇なる動植物は、乳樹と電氣鰻となり。乳樹は、幹より牛乳に類したる液汁出づ。人之を飲料に用ふ。電氣鰻は、體中に電氣を蓄

藏し、他物これに觸るゝ時は、忽電氣を發して、防禦す。

此の國は、イギリス領、フランス領、オランダ領の三區に分る。其の人民は、各本國の白人、及びインヂアン人、黑人なり。イギリス領は、西に在りて、其の人民は、新教を奉じ、首府をジョージタウンといふ。フランス領は、東に在りて、其の人民は、舊教を奉じ、首府をカイエンといふ。此のフランス領ギアナは、専ら罪人の配所に充つ。オランダ領は、中央に在りて、其の人民は、新教を奉じ、首府をバラマリボといふ。

六。 フォークランド。

フォークランドは、イギリスの殖民地にして、マゼラン海峡

の東百二十里の洋中に在りて、二大島、及び殆ど二百の小島より成る。全島の面積一千方里にして、人口二千餘あり。

此の諸島には、樹木なけれども、草は多く生ずるを以て、人民は、主として牧畜を業とし、牛、馬、羊等を飼養す。首府をポートスタンレーといひ、羊毛、獸脂、皮革等を輸出す。

新撰外國地誌卷の下終。

版權所有

全 明治三十二年三月十五日印刷
年三月十八日發行

著者

秋山 四
東京市麹町區永田町二丁目
廿八番地



發行者

白井 練一
東京市京橋區竹川町十三番地

印刷者

石崎 安藏
東京市芝區宮本町廿九番地

發行所

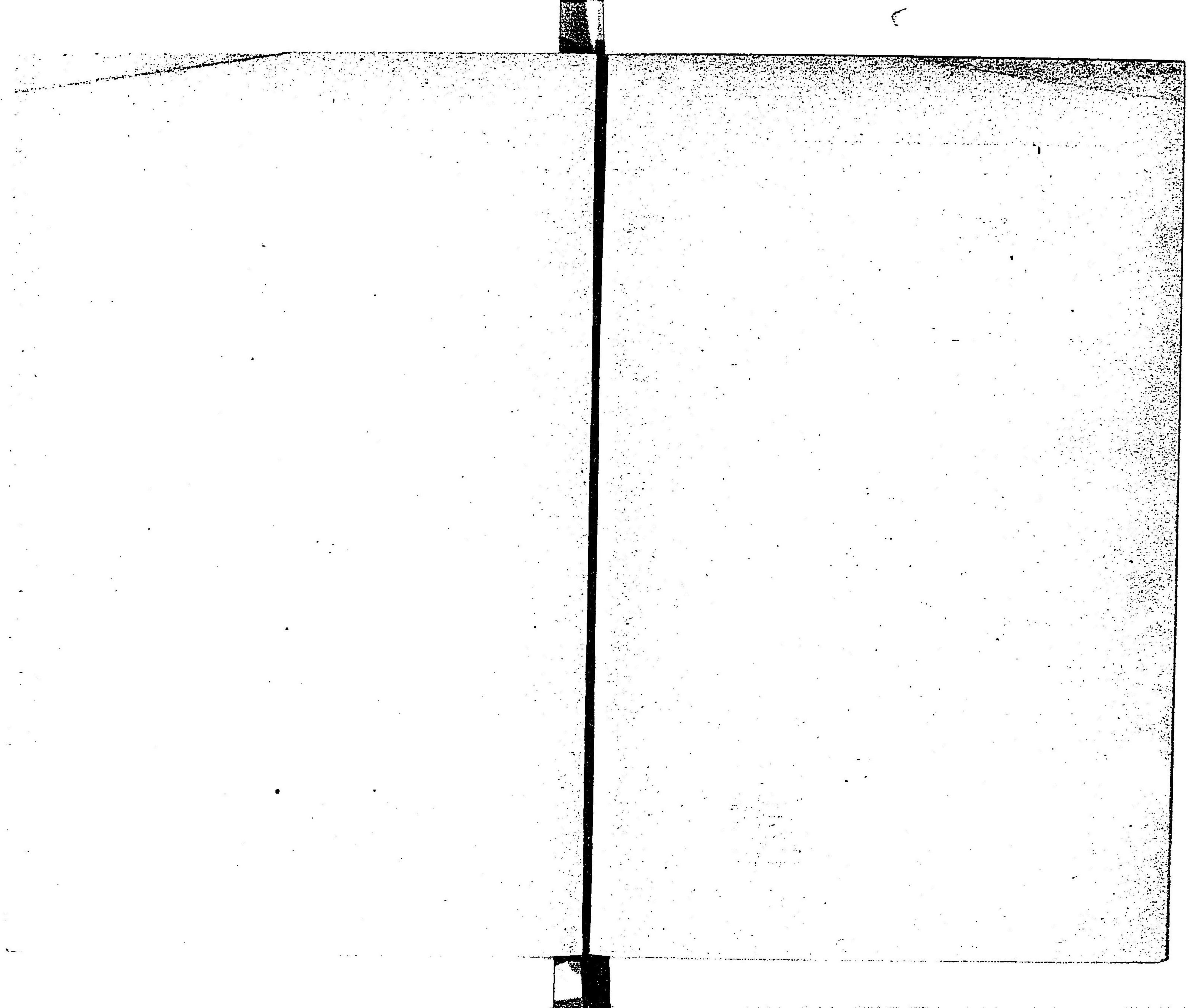
共益商社書店
東京市京橋區竹川町十三番地

印刷所

共益商社印刷部
東京市芝區宮本町廿九番地

新撰外國地誌下卷與付

定價金七十錢



| |
|----|
| 84 |
| 3 |
| 59 |

